



ロータリー：
変化をもたらす
2017-18年度
国際ロータリー会長
イアン・ライズリー
第2600地区ガバナー
関 邦則

国際ロータリー第2600地区

上田六文銭ロータリークラブ

RoKumonsen Rotary Club

創 立 1997年2月18日



2017-2018 会長：生川 秀樹 ■ 幹事：杉山 裕
例会日 毎週火曜日 12:30-13:30 例会場 上田東急REIホテル2F
事務局 〒386-0025 長野県上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル3F
TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002 <http://www.6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/>
●会報委員長 松澤 一志 ●副委員長 北村 久文 ●委員 柄澤 亮



例会日誌

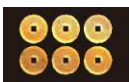
司 会 中澤 信敏君
開会点鐘 生川 秀樹君
斉 唱 「手に手つないで」
委員会報告
・会長エレクト 水野泰雄君
次年度について諸報告
プログラム
ゲストスピーチ
国際テコンドー連盟 日本協会
会長 中曾根 俊文様

るのではないかと考えるかもしれませんが、改札がない代わりに、車内等で検札があり、無賃乗車や有効化されていない切符しかもっていない乗客には、多額の罰金が科せられます。いわゆる「信用乗車制度」と言われている方法です。日本で多い自動改札は機械が高額であり、駅員を配置する場合も人件費が多くかかるので、ヨーロッパのこの方法は合理的であると思います。しかし、この方法は、日本の大都市圏のような乗降客が非常に多い駅では、実用的ではありません。現に、ヨーロッパでも乗降者の多い地下鉄では、自動改札が一般的です。また、「切符の有効化」とは、駅構内にある機械に、切符を触れることにより乗車可能にする仕組みで、日付の指定されていない切符を使用する時には、必要な行為です。

二番目に大きな違いは「発車ベルや構内放送が無い」ことです。そのため、ヨーロッパの駅は非常に静かです。ただ、発車ホームは頻りに変わることがあり、自分が乗ろうとする列車が何番線から発車するかは、駅やホームの掲示板で、常に確認する必要があります。

三番目に大きな違いは「車内放送も無い」ことです。日本では車内放送で、目的地まであと何駅で、何分くらいで着くか、想像できますが、ヨーロッパでは基本的に車内放送がないため、予め目的地の到着時間を調べて、自分で時計を見て、そろそろ着く頃だと判断するか、車両ある電光表示板を常に見て、自分の降りる駅を確認するしかありません。でも、この方法が可能なのは、英語で表示されている場合のみで、フランス語やドイツ語など英語以外の言語でしか表示されない場合は、結構大変です。

以上、日本との違いは少なくないのですが、ヨーロッパには鉄道は社会インフラと考え、線路などは公共投資で整備を行っている国も多く、ロー



会長挨拶

会長挨拶

生川秀樹君

本日は、先週少し触れましたヨーロッパの鉄道について、お話しさせていただきます。日本の鉄道は、世界一正確だと言われています。その最たるものが新幹線です。ヨーロッパも早くから鉄道が発達した地域の一つで、新幹線に負けない高速鉄道網が張り巡らされています。また、ヨーロッパのほとんどの国が陸続きであり、シェンゲン協定加盟国同士であれば、国境での入手国審査も不要なため、鉄道での移動が大変便利な地域でもあります。

便利なヨーロッパでの鉄道移動ですが、日本とはいろいろ異なる面があり、注意が必要です。まず、一番大きな違いは、基本的に「改札がない」ことです。「それなら、切符を買わずにタダで乗れ





カル線でも一時間に一本程度の列車が運転されていて、非常に便利です。国際列車などの特急列車を除けば、特急券や指定券の購入も不要です。また、ヨーロッパ圏外からの旅行者には、大変お得なパスもあります。団体旅行では、ドアトゥードアで移動が可能なバスが中心となりますが、個人旅行では、思いついた時に思いついたところに行けるヨーロッパ鉄道の旅がお勧めです。



幹事報告

杉山 裕君

1. RI より
 - ・ the rotarian 6 月号
2. AMU より
 - ・ 学習部会のお知らせ

恵送

1. 丸子 RC 様・・・会報
2. 小さな親切運動様・・・冊子 新春号

全会員配布物

1. 当クラブ会報 第 980 号



出席・ニコニコBOX報告

大久保昌宏君

	ベース	欠席	メイク	出席率
本日	22	4	-	81.82%
前々回	22	4	2	90.91%

生川秀樹君 利用しているクリーニング屋さんが悪いのか最近 Y シャツの首回りが縮んでいる気がします。もっと運動をした方が良いでしょうか。中曽根様のゲストスピーチを楽しみにしております。

飯島俊勝君 中曽根様今日はありがとうございます。お話楽しみにしております。

斉藤恵理子君 中曽根さん、本日はよろしくお願いたします。

大久保昌宏君 義姉がテコンドーやっています。

西澤文登君 5/23 上田東 RC 創立 40 周年記念例会に出席いたしました。おめでとうございます。

笠原 一洋君 北村 久文君
小嶋 修一君 松澤 一志君

宮原 宏一君 水野 泰雄君
中澤 信敏君 西澤 尚夫君
杉山 裕君 田中 栄一君
山崎 芳雄君 吉田 穰君



プログラム

ゲストスピーチ

国際テコンドー連盟

日本協会会長



中曽根 俊文様

1. オリンピックテコンドーと武道テコンドーの違い
2. 武道・格闘技における今昔
 - (1) 子供への指導法
 - (2) 護身術の変化
 - (3) 黒帯の価値とは？
 - (4) 道場運営
3. 国際大会にみる日本における大会（イベント）進行の素晴らしさ
4. 簡単にできる筋力トレーニングの実践
※椅子に座ったままできる運動を実際にご指導いただきました。

5/23 上田東 RC 様 40 周年記念例会が行われ、当クラブから生川会長、杉山幹事、西澤文登君、北村久文君が出席しました。4 クラブ合同のお花と子クラブとして祝賀会のテーブル花を提供させていただきました。



5/26 ローターアクト年次大会が上田 RAC のホストにより開催され、杉山幹事が出席しました。

